

平成29年第1回北本市議会定例会請願文書表

受理番号	議請第1号
受理年月日	平成29年2月14日
件名	パークゴルフ場整備用地を高尾地区に変更した経緯と整備事業の妥当性を地方自治法第100条による調査を求める請願
請願者の住所 及び氏名	末次 明彦
請願の趣旨	別記のとおり
紹介議員氏名	日高英城

【請願趣旨】

健康ブームの中で、一部市民の声として現王園たかあき政策集に載っているパークゴルフ場の整備であるが、その予定地が県の許可もあり、平成27年度に700万円の税金を使って設計書を作った中丸8丁目地域から市長選挙後の平成27年12月に現王園市長の指示により高尾地区に変更された。

平成26年10月23日の「平成26年度第2回公共施設整備検討委員会」（委員長犬飼典久）で、出席委員の了承で中丸8丁目最終処分地跡地に決定している。しかしながら、現王園市長の提案で、平成27年12月1日平成27年第2回公共施設整備検討委員会を開催し、中丸8丁目最終処分跡地はパークゴルフ場に不適であり、防災拠点施設として整備する方針転換をしている。それを受け市長は高尾地区を候補とした。

平成26年度と平成27年度の公共施設整備検討委員会の会議録によれば、両方とも委員長は犬飼典久副市長、出席委員のうち、田中正昭氏、新井信弘氏は両年度に、関根孝明氏は、平成26年度は事務局で、平成27年度は委員、長島良和氏は委員であり、説明員であります。議事録を見る限り、平成26年度の委員が特に疑問や異議もなく、委員長の犬飼副市長がこの判断を出された経緯が不可解である。現王園市長の「天の声」という意見も聞くが、確認できていない。不透明な新庁舎建設工事同様に、臭いものにふたをせず、市民の疑問に議会は応えるべきではないかと請願する。

大嶋達巳議員は、平成28年第4回定例会の一般質問で、公共施設整備検討委員会の会議開催に疑問を指摘している。新庁舎建設工事も、現王園市長は議員時代に疑問を持ち追及していたが、議会として見過ごしたことが、今日の調査委員会を必要としている。このようなことから、地方自治法第100条による調査特別委員会での議事録にあるもの全員と現王園市長を証人尋問し、多額な費用を要するパークゴルフ場整備の妥当性と、候補地の変更が公正・適正な判断であったのか検証が必要である。

【請願事項】

- 1 候補地変更の妥当性を、北本市議会が平成28年12月議会で設置した地方自治法第100条第1項による調査特別委員会の調査事項に追加すること。
- 2 パークゴルフ場の整備の費用対効果について地方自治法第100条の2で、専門的知見を活用して検証すること。